

先進事例の視察・研修

新政
クラブ

横手市における
学力向上の取組

日本
共産党

第61回自治体学校
in 静岡に参加

令和元年7月24日に秋田県横手市を視察しました。学力が全国トップクラスである秋田県において、横手市では、小・中学校が連携し、9年間を見通した継続的な指導を行っているっており、新聞や読書を推進した語学力の向上などの様々な取組を行っていました。

また、学校間による教育格差が発生しないよう、教員全員が集まる授業研究も行われており、教員が指導方法に困ったときに電話1本で学校まで駆けつける指導主事が7人在籍しています。校長や教員が異動しても、そして市内のどの学校でも変わりのない授業が受けられるという点は印象的でした。



横手市役所条里南庁舎前にて



講義する前牧之原市長の西原氏

元年7月27日から29日まで、静岡市内で開催された自治体学校に参加しました。テーマは、「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」でした。

27日の全体会では、人口400人の高知県大川村の和田村長が「住民が丸となって村を守り、国土を守っているという自負」を熱く語り、自治を守る気構えを示しました。

28日には「自治体財政のしくみと課題」を受講しました。地方から国への逆税源移譲のこと、医療介護総合確保推進法、子ども・子育て支援新制度、生活保護、文教予算で地方への配分が減らされてきたこと、地方と国の役割が曖昧なまま地方交付税が減らされ、臨時財政対策債が押し付けられていることなどの指摘がなされました。

学び合い学習に関する授業を視察

元年10月1日、文教厚生常任委員会を中心とした議員有志により、鶴ヶ島第一小学校及び鶴ヶ島中学校の視察を行いました。学び合い学習では、仲間と学び合うことで、全ての子どもの学びを保障することを目指しており、提示された問題に対し、グループやペアになるなどし、子どもたちで答えを導き出します。答えが分かった子が分からない子に対し、回答ではなく、解

き方や自分の考えを教えているのが印象的でした。また、全ての子どもが授業に積極的に参加していました。様々な取組による学力向上に期待します。



次回定例会のお知らせ

次回の令和元年第4回定例会は、11月29日(金)に開会の予定です。

議会の日程は、開会日の5～2日前に決定し、市のホームページのほか、市役所1階などの議会情報コーナーで御案内します。

ホームページはこちらから

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/dir000016.html>



鶴ヶ島市議会

検索



編集

後記

「言葉」は心の思いを響かせて声を発すること、そして言葉は、文字によって表し伝えていくことができます。

SNSの時代において、アナログな議会だよりを発行していくことは、響かせ行く「心の思い」が問われているのだと思います。

市民の負託に応えたい、もっと身近な、もっと確かな議会でありたい、その思いを言葉に、そして文字としてデザインの力も借りながら、響かせていきたいと思えます。

それが、少しでも皆様の幸せにつながれば望外です。(山)

(議会報編集委員)

委員長 大野 洋子
副委員長 出雲 敏太郎
委員 山中 基充
委員 小林 ひとみ
委員 太田 忠芳
委員 石塚 節子
委員 内野 嘉広
委員 持田 靖明